

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	036 文化芸術が身近にある環境づくり						
予算科目	01-030110-15 文化行政に要する経費				担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約					係名	文化振興係	
戦略プラン	I-2	3	2	文化芸術が身近にある環境づくり		新規・継続	継続
						事業分類	自治事務（任意）
						事業体制	補助金（間接）
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画				事業期間	期間限定複数年度	
根拠法令等	文化芸術基本法、つくば市文化芸術基本条例				SDGs	11住み続けられるまちづくりを	
						17パートナーシップで目標を達成しよう	

## 事業の概要

対象	市民
目的	地域における異文化理解と多文化共生社会の促進に向けて、文化芸術を通じた市民の相互理解を促進する。
概要 (取組内容)	芸術家が滞在し作品を作る「アーティスト・イン・レジデンス」を積極的に誘致し、市民がアートに触れる機会を増加させる。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	806	755	1,367	1,367	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.10	0.10	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	51.00	29.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報、掲示物などでの情報発信
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	アンケート調査

## 指標の推移

1	指標名	アーティストインレジデンスの来場者数 ( 人 )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0
	実績	10,000.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策 I-2-③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用)					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	新型コロナウイルス感染症の拡大防止の影響を考慮し、主催者と協議の上、事業を中止した。	
課題	業務	新型コロナウイルス感染症の対策を講じながら事業を実施する方法について検討していく必要がある。
	組織、予算等	NPO法人が予算のすべてを負担しているので、感染症への対策を講じた上での事業実施を協議していく必要がある。
改善目標	感染症への対策を講じながら事業を実施する方法について検討していく。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。(未達成)
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	182 芸術文化公演事業					
予算科目	01-030110-15 文化行政に要する経費				担当部課	市民部文化芸術課
市長公約	122	123			係名	文化振興係
戦略プラン	I-2	3	1	文化芸術による自己表現・交流の機会の推	新規・継続	継続
	I-2	3	4	市内文化芸術活動の支援	事業分類	自治事務（任意）
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画				事業体制	一部委託
	根拠法令等	文化芸術基本法 つくば市文化芸術基本条例				事業期間
						SDGs
					17パートナーシップで目標を達成しよう	

## 事業の概要

対象	市民
目的	市民が優れた文化芸術作品等に接する機会の拡充を図るとともに、創造性豊かな潤いある街づくりを目指す。
概要 (取組内容)	つくば文化振興財団と協定を締結し、共同主催により市内の文化施設等で音楽・演劇・芸能・美術等の幅広いジャンルの文化芸術事業を実施する。 芸術性の高いクラシック公演に触れてもらうため、国内有数の音響効果を持つノバホールを会場として、良質なプログラムを厳選して開催する。 また、市内で活動するアーティストや文化芸術団体へ、出演機会の提供などの支援を行う。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	45,880	46,781	46,781	46,781	
	決算額	(千円)	45,594	50,306	41,814	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	45,594	43,918	41,814	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	6,388	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,385	11,929	10,774	6,834	6,834	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.60	1.70	1.50	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	128.00	150.00	215.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報、掲示物などでの情報発信及びアンケート調査
企画・立案、計画	-
実行	アウトリーチ・ワークショップ等の参加型事業の実施
評価、検証	アンケート調査

## 指標の推移

1	指標名	芸術文化公演事業入場率 ( % )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
	実績	63.8	56.3	56.8	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策 I - 2 - ③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用)					

2	指標名	支援団体数 ( 組 )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	10.0	10.0	10.0	10.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策I-2-③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用)					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	市民ニーズや過去実績を踏まえ、公演を企画し、インターネット予約と窓口予約を並行して実施したが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、年度当初に予定していた一部事業の中止や、内容変更が発生したものの、大半の公演について感染症対策を行いながら、予定通り実施することができた。	
成果	令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止・延期をした公演が大半を占めたが、今年度については、予定通り開催することができた公演の方が多かった。また、当初予定していた事業を中止にした代わりに、アーティスト向けのワークショップを開催するなど、一部方向転換をして事業を継続することができた。	
課題	業務	ホール公演については、感染症拡大の影響により中止・延期をせざるを得ない場合が出てくる可能性があるため、ホール公演のみに依存しない企画内容について検討していく必要がある。
	組織、予算等	限られた予算の中で、満足度の高い企画を提供していくために、企画の内容、実施方法などを検討していく必要がある。
改善目標	実施する企画内容を精査し、収支バランスを考慮した事業内容について検討していく。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	183 文化団体等育成支援事業					
予算科目	01-030110-15 文化行政に要する経費			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	文化振興係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市補助金交付適正化規則、つくば市文化協会補助金交付要綱			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	
					17パートナーシップで目標を達成しよう	

## 事業の概要

対象	つくば市文化協会
目的	つくば市内文化団体の育成・支援を図り、各団体の文化活動を活性化させる。
概要 (取組内容)	市民の文化活動の活性化を目指し、つくば市文化協会に対する事業費補助として補助金を交付し、主体的な活動を促進するよう支援する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	1,200	1,200	1,200	1,200	
	決算額	(千円)	1,200	560	912	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,200	560	912	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	679	2,065	1,435	2,050	2,050	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.30	0.20	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	10.00	28.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報などで情報発信
企画・立案、計画	代表者会議
実行	つくば市文化協会による自主事業
評価、検証	アンケート調査

## 指標の推移

指標名	加盟団体数 ( 団体 )						活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1 目標値	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
実績	55.0	58.0	59.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要							

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により一部事業の中止・延期を行ったが、概ね予定通り開催することができた。	
成果	感染症対策を実施しつつ、ほとんどの事業を予定通り開催することができた。	
課題	業務	感染症対策を行いながら実施できる事業形態を検討していく必要がある。
	組織、予算等	令和2年度の監査で指摘を受けた事項について、文化協会として対応していくことのできる仕組みづくりが必要である。
改善目標	文化協会の担当者を交え、事業の実施形態や予算の執行方法について引き続き協議していく。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	184 (公財) つくば文化振興財団支援事業					
予算科目	01-030110-15 文化行政に要する経費			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	文化振興係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務 (任意)	
				事業体制	補助金 (直接)	
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律、つくば市補助金交付適正化規則、公益財団法人つくば文化振興財団運営費補助金交付要綱等			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	
					17パートナーシップで目標を達成しよう	

## 事業の概要

対象	(公財) つくば文化振興財団					
目的	多彩な事業を担う公益財団法人つくば文化振興財団に対し財政支援を行うことで健全経営を図り、文化芸術振興事業を通し市民の豊かで魅力ある都市生活の向上に寄与する。					
概要 (取組内容)	公益財団法人つくば文化振興財団への指導・助言のほか、財政的支援として行政補完型運営補助金の交付を行う。					

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	10,000	10,000	10,000	10,000	
	決算額	(千円)	10,000	10,000	10,000	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	10,000	10,000	10,000	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,357	2,770	2,873	2,734	2,734	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.40	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	20.00	57.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報などで情報発信
企画・立案、計画	理事会・評議委員会
実行	-
評価、検証	アンケート調査

## 指標の推移

1	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、主催公演の入場率や指定管理施設の利用率が減少し、法人全体の運営にも大きな影響を与えたため、感染症対策をしながら事業を継続していく方法を検討した。	
成果	新型コロナウイルス感染症対策を実施しながら文化芸術事業や指定管理事業を遂行することにより、利用率などの減少はあったものの一定の成果を示すことができた。	
課題	業務	財団の経営状況について、引き続き密に連携を取り、課題を精査していく必要がある。
	組織、予算等	利用率の減少に伴い、法人全体の収入が減少しているため、今後の経営改善に向けて引き続き協議していく必要がある。
改善目標	文化芸術事業や指定管理事業など、収支に関わる部分の見直しをしていく必要がある。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-



# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	185 つくば市民文化祭開催事業					
予算科目	01-030110-21 市民文化祭開催に要する経費			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	文化振興係	
戦略プラン	I-2	3	1	文化芸術による自己表現・交流の機会の推	新規・継続	継続
	I-2	3	4	市内文化芸術活動の支援	事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	文化芸術基本法、つくば市文化芸術基本条例				SDGs	11住み続けられるまちづくりを
						17パートナーシップで目標を達成しよう

## 事業の概要

対象	市民
目的	文化芸術活動への参加意欲の向上を図るとともに、文化芸術作品に触れる機会を提供することで、市民の文化芸術意識の高揚を図る。
概要 (取組内容)	市内各地区の地域交流センター・体育館・市民ホール等を会場とした参加団体及び個人の作品展示やステージ発表のほか、音楽会、小中学校芸術展などを実施する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	11,757	11,600	11,600	11,600	
	決算額	(千円)	10,666	843	569	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	10,666	843	569	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,116	3,597	3,592	5,467	5,467	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	0.50	0.50	0.80	0.80
		正職員時間外勤務	(時間)	280.00	80.00	72.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報、掲示物などでの情報発信・アンケート調査
企画・立案、計画	市民文化祭実行委員会、会場別催事委員会の実施
実行	-
評価、検証	アンケート調査

## 指標の推移

1	指標名	市民文化祭来場者数 ( 人 )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	25,000.0	25,000.0	25,000.0	25,000.0	25,000.0	25,000.0
	実績	35,503.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策 I - 2 - ③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用)					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和2年度に引き続き開催中止となった。電子申請による参加申込みの受付や、地域イベントとの連携については次年度以降も引き続き検討する。	
成果	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、実行委員会での協議後、実行委員長と事務局で協議し、令和2年度に引き続き開催中止となった。令和2年度は代替事業としてインターネット文化祭を行ったが、令和3年度は「市民文化祭紹介パンフレット」を作成した。パンフレット内では、実施会場の紹介に加え、例年参加されている団体からの掲載希望を募集し、参加団体紹介を掲載した。	
課題	業務	新型コロナウイルス感染症への対策を講じた上での事業実施形態を検討していく必要がある。
	組織、予算等	新型コロナウイルス感染症のための予算などについて検討していく必要がある。
改善目標	人が密集せずに文化芸術活動を行うことができる実施形態を検討していく。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。(未達成)
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	186 メディア芸術振興事業					
予算科目	01-030110-22 メディア芸術振興に要する経費			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	文化振興係	
戦略プラン	I-2	3	3	科学と融合した文化芸術の振興	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	文化芸術基本法、つくば市文化芸術基本条例				SDGs	11住み続けられるまちづくりを
						17パートナーシップで目標を達成しよう

## 事業の概要

対象	市民
目的	科学技術に対する親近感を醸成するとともに、新しい芸術表現の可能性を体感、創造し、つくばらしい文化芸術の振興に寄与する。
概要 (取組内容)	市内大学、研究機関等と連携し、2事業を実施する。 つくばメディアアートフェスティバル メディア芸術作品を市民に周知する一環としてつくば美術館にて作品の展示会を行う。 つくばショートムービーコンペティション 10分以内の映像作品を募集し、コンテストを実施する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	10,288	9,609	1,574	10,588	
	決算額	(千円)	745	533	6,165	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	745	533	3,876	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	2,289	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,350	3,499	5,747	5,467	5,467	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.50	0.80	0.80	0.80
		正職員時間外勤務	(時間)	128.00	40.00	115.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報など
企画・立案、計画	実行委員会の実施
実行	作品の応募、作品の審査
評価、検証	アンケート調査

## 指標の推移

指標名	メディアアート入場者数 (人)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	0.0	3,000.0	3,000.0	0.0	3,000.0	0.0
実績	0.0	0.0	3,046.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策 I-2-③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用) 隔年開催。令和2年度から令和3年度へ延期して実施。期間中一部日程でプロジェクションマッピングを上映。県独自の緊急事態宣言に伴い早期終了。					

2	指標名	ショートムービー入場者数 ( 人 )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0
	実績	0.0	0.0	63.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策 I-2-③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用) 新型コロナウイルス感染症への対策を講じながら実施。					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	2事業とも、新型コロナウイルス感染症への対策を講じながら開催した。メディアアートフェスティバルについては、国の補助金を活用した。	
成果	メディアアートフェスティバルは、感染症対策を講じながら開催したが、会期中に発出された県独自の緊急事態宣言により、市の方針で早期終了（10日間から6日間）した。また、特別企画として、会期中の週末には近隣の公園にてプロジェクトマッピングを実施したが、こちらも同様に早期終了（5日間から2日間）した。ショートムービーコンペティションは感染症対策を講じて開催した。	
課題	業務	2事業とも、今後も感染症対策を講じながら実施することができる事業形態を検討していく必要がある。
	組織、予算等	メディアアートフェスティバルは監修の岩田教授が定年退職されるため、令和5年度の開催に向けて、引き継ぎ等も含め、実施形態を検討し、準備を始める必要がある。
改善目標	ショートムービーコンペティションは令和4年度で第10回目となるため、感染症対策を講じながら実施ができれば、記念となる事業を検討していく。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	187 ノバホール管理運営事業（指定管理者制度）					
予算科目	01-030113-11 ノバホール維持管理に要する経費			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	文化施設係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	指定管理者	
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市立ノバホール条例			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	
					17パートナーシップで目標を達成しよう	

## 事業の概要

対象	市民					
目的	芸術文化振興の中核施設であるノバホールの適正な運営、利用者の利便性向上と安全の確保を図る。					
概要 (取組内容)	公益財団法人つくば文化振興財団を指定管理者として、施設管理業務及び貸館業務を行っている。指定管理者が自ら行う簡易的な修繕(税込10万円以下の小規模な修繕)を超える修繕については、市が直接工事発注し修繕を行い、適切な管理運営及び計画的な修繕を行う。					

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	89,709	110,785	110,785	110,785	
	決算額	(千円)	85,302	93,970	166,837	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	85,261	92,768	166,837	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	41	1,202	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,466	5,757	5,781	5,467	5,467	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.80	0.80	0.80	0.80
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	129.00	129.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ等で情報発信
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	利用者アンケート調査

## 指標の推移

1	指標名	施設稼働率(ホール)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
	実績	78.0	34.0	42.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	空調改修、ワイヤレスマイク放送機器更新改修等の修繕や利用者の手が触れることが多い場所に光触媒コーティングを施工した。また、長寿命化計画を策定した。	
成果	指定管理者と定期的な報告や意見交換を実施し、利用者のニーズや管理上の問題点などの情報を共有することで、管理状態を詳細に把握することができた。また施設の不具合など緊急を要する場合には、随時連絡を取り合い、最善策をとれるよう両者で協議のうえ、迅速に対応した。	
課題	業務	開館から38年以上経過した施設であり、空調、照明、音響、消防設備等に経年劣化に伴う不具合が生じているため、計画的な大規模修繕を行っていく必要がある。
	組織、予算等	令和3年度に策定した長寿命化計画に沿って、また、突発的な修繕が必要になった場合に備え予算確保を行う。利用者の安全確保等に努める必要がある。
改善目標	指定管理者との意見交換を計画的に実施し、安全な施設運営と維持管理を行い、利便性の向上を図る。中長期的な修繕計画に基づき、優先順位や必要性を考慮し、施設の計画的な修繕を行う。また、利用者等の安全確保のため、不具合が発生した設備等についても修繕を行う。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	188 つくばカピオ管理運営事業（指定管理者制度）						
予算科目	01-030114-11	つくばカピオ維持管理に要する経費				担当部課	市民部文化芸術課
市長公約						係名	文化施設係
戦略プラン						新規・継続	継続
						事業分類	自治事務（任意）
						事業体制	指定管理者
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画					事業期間	毎年度
根拠法令等	つくばカピオ条例					SDGs	11住み続けられるまちづくりを
							17パートナーシップで目標を達成しよう

## 事業の概要

対象	市民
目的	文化・スポーツ活動の中核施設であるつくばカピオの施設管理及び貸館業務において適正な運営を図るとともに、利用者の利便性向上と安全の確保を図る。
概要 (取組内容)	公益財団法人つくば文化振興財団を指定管理者として、施設管理業務及び貸館業務を行っている。指定管理者が自ら行う簡易的な修繕(税込10万円以下の小規模な修繕)を超えるものについては、市が直接工事発注し修繕を行い、適切な管理運営及び計画的な修繕を行う。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	263,217	268,180	268,180	268,180	
	決算額	(千円)	248,790	264,926	396,509	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	248,128	264,264	396,509	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	662	662	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,466	5,757	5,781	5,467	5,467	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.80	0.80	0.80	0.80
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	129.00	129.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ等で情報発信
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	利用者アンケート調査

## 指標の推移

1	指標名	施設稼働率（アリーナ）					( % )	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
	目標値	93.0	93.0	93.0	93.0	93.0	93.0	
	実績	87.0	80.0	87.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要							

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	中長期修繕計画に沿って、舞台機構改修工事、空調設備改修、ワイヤレスマイク放送機器更新工事等の修繕を行うとともに、利用者の手が触れることが多い場所に光触媒コーティングを施工した。また、長寿命化計画を策定した。	
成果	指定管理者との定期的な報告や意見交換を実施。利用者のニーズや管理上の問題点などの情報を共有することで、管理状態を詳細に把握することができた。また、施設の不具合など緊急を要する場合には、随時連絡を取り合い、最善策をとれるよう両者で協議の上、迅速に対応した。	
課題	業務	開館から25年以上経過した施設のため、空調・照明・音響・消防設備の経年劣化に伴う不具合が生じているため、計画的な修繕を行っていく必要がある。
	組織、予算等	令和3年度に策定した長寿命化計画に沿って、また、突発的な修繕が必要になった場合に備え予算確保を行う。利用者の安全確保等に努める必要がある。
改善目標	指定管理者との意見交換を実施し、安全な施設運営と維持管理を行い、利便性の向上を図る。中長期的な修繕計画に基づき、優先順位や必要性を考慮し、施設の計画的な修繕を行う。また、利用者等の安全確保のため、不具合が発生した設備等についても修繕を行う。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-



# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	189 地域交流センター維持管理事業						
予算科目	01-030115-11	地域交流センター維持管理に要する経			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約					係名	地域交流支援係	
戦略プラン					新規・継続	継続	
					事業分類	自治事務（任意）	
					事業体制	一部委託	
個別計画					事業期間	毎年度	
根拠法令等	地域交流センター条例				SDGs	11住み続けられるまちづくりを	
						17パートナーシップで目標を達成しよ	

## 事業の概要

対象	市民
目的	市民の自主的な活動の促進を図り、豊かで活力のある地域社会の形成に資するため、様々な講座等を行う地域交流センターの維持管理と整備を行う。
概要 (取組内容)	市内17地域交流センターの利用者が、土日夜間を含め常に快適に利用できる環境を整えておく必要があるため、適切な管理運営を行う。また、利用者が常に使いやすい環境を整えておくため計画的に老朽箇所等の修繕工事等を行う。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	211,952	287,275	331,946	315,160	
	決算額	(千円)	210,467	204,104	266,848	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	210,467	191,102	266,848	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	13,002	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	15,125	14,432	14,492	14,492	14,492	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.05	1.90	1.90	1.90	1.90
		正職員時間外勤務	(時間)	495.00	615.60	620.00	620.00	620.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報などで情報発信。アンケート調査
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	アンケート調査

## 指標の推移

1	指標名	地域交流センター利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	470,000.0	470,000.0	470,000.0	470,000.0	470,000.0	470,000.0
	実績	511,039.0	274,245.0	272,389.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	システムから利用人数抽出（コミュニティ棟除く。） ※臨時休館分も手計算で除している。					

2	指標名	サークル団体情報提供数 ( 団体数 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	800.0	800.0	800.0	800.0	800.0	800.0
	実績	813.0	738.0	679.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	交流センター登録団体(同意団体のみ) ※コミュニティ棟利用団体も含む。					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	老朽化や使用頻度の上昇により故障が相次ぐ中、必要性や優先順位を考慮し、計画的に修繕を行った。利用者の安全確保を最優先に考え早期修繕を行った。また、長寿命化計画を策定した。	
成果	新型コロナウイルス感染対策のため、利用ガイドラインに基づいた利用や施設の消毒等にも取り組み、安全で安心な利用環境を整えた。施設修繕については、優先順位をつけ実施した。	
課題	業務	老朽化等により大規模な修繕が増えてきており、優先順位付けが困難である。
	組織、予算等	十分な修繕費用の確保が困難である。
改善目標	各施設との連絡調整を行い、修繕の実施や施設の円滑な運営を目指す。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

#### 方向性

方向性	継続	
理由	-	

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	190 地域交流センター主催行事					
予算科目	01-030115-12 地域交流センター行事に要する経費			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	地域交流支援係	
戦略プラン	II-2	2	1	生涯にわたる学びの場の推進	新規・継続	継続
	III-1	3	2	地域交流を支援する遊びの場の提供	事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	地域交流センター条例			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	
					17パートナーシップで目標を達成しよう	

## 事業の概要

対象	市民
目的	市民への学習機会の提供による生涯学習の実現
概要 (取組内容)	各地域交流センターにおいて、前期と後期に分けて市民ニーズに応じた講座等を企画し、参加募集を行う。応募者多数の場合は抽選の上、受講者を決定して講座を実施する。 地域交流の拠点となるたまり場としての機能を充実させ、親子サークルや地域団体の活動を支援する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	6,751	5,080	5,530	5,080	
	決算額	(千円)	6,149	1,637	2,417	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	6,149	1,214	2,417	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	423	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,476	2,224	2,238	2,050	2,050	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.29	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	48.00	102.60	77.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報、掲示物などでの情報発信。アンケート調査
企画・立案、計画	-
実行	ホームページ、市報、掲示物などでの情報発信。アンケート調査
評価、検証	アンケート調査

## 指標の推移

指標名	講座延受講者数 (人)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	12,350.0	12,350.0	12,350.0	12,350.0	12,350.0	12,350.0
実績	5,931.0	479.0	2,628.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策II-2-2-②誰もがつながり役割を持てる社会参加の環境整備) (個別施策III-1-③こどもも親も楽しめる遊べる場の整備)					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	平日日中の参加が困難な方のために、土日や夜間の講座を企画し開催した。	
成果	新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、前期講座、後期講座ともに開催した。平日日中のみではなく、夜間や土日の開催講座を企画し、利用者のニーズにこたえるものを提供した。	
課題	業務	様々な分野の講座を計画する必要がある。
	組織、予算等	社会教育や生涯学習に関して有識な人員の配置が不足している。
改善目標	幅広い年齢層が参加できるよう、多種多様な新たな講座の開催を試みる。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	191 市民ホール管理事業					
予算科目	01-030116-11 市民ホール管理に要する経費			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	地域交流支援係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市市民ホール条例			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	
					17パートナーシップで目標を達成しよう	

## 事業の概要

対象	市民
目的	市民の文化の振興及び教養の向上を図り、市民福祉の増進に資するため、各種講演会や演奏会などに利用される、市内4か所ある市民ホールの維持管理を行う。
概要 (取組内容)	市内4か所の市民ホール利用者が常に快適に利用できる環境を整えておく必要があるため、適切な管理運営を行う。また、利用者が常に使いやすい環境を整えておくため計画的に老朽箇所等の修繕工事等を行う。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	106,020	89,462	128,195	128,195	
	決算額	(千円)	117,060	85,033	80,148	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	117,060	81,155	80,148	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	3,878	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,567	2,224	2,174	2,174	2,174	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.29	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	85.00	102.60	51.00	51.00	51.00
		会計年度任用職員有無	(-) 有	有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報などで情報発信
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

## 指標の推移

1	指標名	4 ホールの利用者数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	90,000.0	90,000.0	90,000.0	90,000.0	90,000.0	90,000.0
	実績	110,948.0	23,938.0	43,096.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	老朽化や使用頻度の上昇により故障が相次ぐ中、必要性や優先順位を考慮し、計画的に修繕を行った。利用者の安全確保を最優先に考え早期修繕を行った。また、長寿命化計画を策定した。	
成果	新型コロナウイルス感染対策のため、利用ガイドラインに基づいた利用や施設の消毒等にも取り組み、安全で安心な利用環境を整えた。施設修繕については、優先順位をつけ実施した。	
課題	業務	老朽化等により、大規模改修の必要性が増えており、優先順位付けが困難である。
	組織、予算等	十分な修繕費用の確保が困難である。
改善目標	各施設との連絡調整を行い、修繕の実施や施設の円滑な運営を目指す。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	192 ふれあいプラザ指定管理者事業					
予算科目	01-100501-15 生涯学習施設管理に要する経費			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	地域交流支援係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	指定管理者	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市ふれあいプラザ条例			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	
					17パートナーシップで目標を達成しよう	

## 事業の概要

対象	市民
目的	市民の活動及び交流の場であるふれあいプラザの施設管理及び貸館業務において、適切な運営を図るとともに、継続的に施設整備（修繕）を行い、利用者の利便性向上と安全の確保を図る。
概要 (取組内容)	利用者が快適に施設を利用できるよう、施設の運営を指定管理者に委託し、適切な維持管理、施設の特性を生かした自主事業の実施など、民間活力を用いた施設運営を行う。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	61,356	104,901	66,744	104,901	
	決算額	(千円)	62,463	62,990	96,992	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	62,463	62,938	96,992	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	52	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,867	3,904	3,855	3,855	3,855	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	62.00	205.20	180.00	180.00	180.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報、掲示物などでの情報発信。アンケート調査
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	アンケート調査

## 指標の推移

1	指標名	ふれあいプラザにおける各施設の利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	75,000.0	75,000.0	75,000.0	75,000.0	75,000.0	75,000.0
	実績	62,753.0	26,831.0	35,246.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	老朽化や使用頻度の上昇により故障が相次ぐ中、必要性や優先順位をつけ、計画的に修繕を行った。利用者の安全確保を最優先に考え早期修繕を行った。また、長寿命化計画を策定した。	
成果	新型コロナウイルス感染対策のため、利用ガイドラインに基づいた利用や施設の消毒等にも取り組み、安全で安心な利用環境を整えた。施設修繕については、優先順位をつけ実施した。	
課題	業務	開館から15年以上経過した施設のため、不具合が生じているため、計画的な修繕を行っていく必要がある。
	組織、予算等	十分な修繕費用の確保が困難である。
改善目標	指定管理者との連絡調整を行い、修繕の実施や施設の円滑な運営を目指す。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-



# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	063 (仮称) コミュニティ施設建設事業					
予算科目	01-030115-11 地域交流センター維持管理に要する経			担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約				係名	文化施設係	
戦略プラン	I-2	3	2	文化芸術が身近にある環境づくり	新規・継続	新規
					事業分類	自治事務 (任意)
					事業体制	全て委託
個別計画					事業期間	期間限定複数年度
根拠法令等					SDGs	11住み続けられるまちづくりを

## 事業の概要

対象	市民
目的	T X沿線開発区域の人口増加に伴い、市民がコミュニティ活動を行う施設が不足していることに対応するため、小学校に隣接する児童クラブと併設して施設を建設するもの。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○かつらぎ交流館市民利用会議室の概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティ施設部分：木造222.76㎡</li> <li>・供用開始時期：令和4年4月</li> </ul> </li> <li>○(仮称)香取台コミュニティ施設の概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティ施設部分：鉄骨造274.53㎡</li> <li>・供用開始時期：令和5年4月予定</li> </ul> </li> </ul>

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	141,420	68,703	0	
	決算額	(千円)	0	0	106,105	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	106,105	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	2,734	2,734	2,734	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報などで情報発信
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

## 指標の推移

1	指標名	コミュニティ施設数 ( % )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	1.0	1.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	かつらぎ交流館が令和4年3月で工事完了、令和4年4月供用開始予定である。 (仮称)香取台コミュニティ施設は引続き工事中、令和5年4月供用開始予定である。	
課題	業務	(仮称)香取台コミュニティ施設は引続き工事中のため完成後の運用を想定しながら業務を進める必要がある。
	組織、予算等	工事の進行状況を確認しながら予算を管理する必要がある。
改善目標	市民の利便性等を考慮した施設となるよう適時工事の進行を確認する。	

#### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

#### 方向性

方向性	継続	
理由	-	